

## 市の違法対応市民らが調査へ

### 国の制度改悪先取り 形式的に申請却下

「35年間、音信不通の父の扶養を求められた」。親族による扶養義務の強化などを盛り込んだ改悪生活保護法の施行を前に、大阪市の生活保護行政で就労指導や親族の扶養義務を強要するなど、違法な対応が問題になっている。生活保護の利用抑制を強める大阪市の実態を明らかにしようと、協会も参加する「大阪市生活保護行政問題全国調査団」が全国規模の調査を5月28日(水)、29日(木)の2日間実施する。

## 就労可能と 要保護切り捨て

大阪社会保障推進協議会や生活保護問題全国対策会議などの市民団体や弁護士らでつくる「大阪市民生活保護行政問題全国調査団」は、4月9日に結成集会を開催し、調査活動への参加を呼びかけた。

調査団実行委員長の普門(ふもん)大輔弁護士が、大阪市の保護行政の問題点や特徴を報告。大阪市の生活保護世帯数(昨年7月現在)が、全国20政令市で唯一、減少(対前年度比)している。その内訳では、大阪は「稼働年齢層」で3003世帯減(対前年度比で昨年9月現在)、生活保護費24億円減少している(同)。大阪市の「就労支援」と「不正受給対策の適正化」の成果

## 地区新点数説明会終了 9会場でのべ542人

南河内、三島、泉州準備各地区は、それぞれ新点数説明会を開催した。9地区で行われた新点数説明会はすべて終了し、



三島地区、南河内地区、泉州地区の準備会の新点数説明会

延べ542人が参加した。

**南河内** 南河内地区は4月5日、新点数説明会を大阪市内で開き36人が参加した。

戸井逸美副理事長があいさつ、情勢報告した。藤井佐都樹、平尾清司両氏(社保研究部講師)が改定内容と症例を解説した。

**三島** 三島地区は4月6日、新点数説明会を高槻市内で開き39人が参加した。

吉田裕志、小山賢一両氏(社保研究部講師)が改定内容と症例を解説し、吉田氏(協会副理事長)は情勢報告とあいさつを行った。

**泉州** 泉州地区準備会は4月12日、岸和田市内で新点数説明会を開き42人が参加した。

江原豊理事長が情勢報告し、兵頭正道、玉川明弘両氏(社保研究部講師)が改定内容と症例を解説した。

## 35年離別の父に 仕送り強要

弁護士や市民らが現場の実態などを報告。小久保哲郎弁護士は、申請時に求職活動を求める市の「就労指導ガイドライン」(11年)について、厚労省通知に反し「形式的理由で申請を却下し、稼働年齢層を保護から排除する危険がある」と批判。また、大阪府が7月の改正生活保護法施行に合わせ、生活保護受給者に対する親族の仕送り額に関する基準を定めたことについて、「形式的に仕送りが強要されかねない」と指摘した。

高石市の女性は、35年間、音信不通だった父親(両親は離婚)の扶養を求め、音信不通だった父親の住居に自ら入居し、姉の息子に送られてきたことを紹介した。

## 5月28日、29日に 集会、交渉など実施

全国調査は5月28日(水)と29日(木)の2日間実施する。初日はスタート集会(午前10時)、M&Dホール)と申請行動、区交渉を行う。午後6時30分からエルおおさか南館で市民集会。2日目は大阪府交渉、記者会見。問い合わせは、協会まで06-6568-7731。

## 公共放送の存立を歪める

### 初井勝人・NHK会長は辞任を

戸井逸美政策部長が談話



NHKの初井勝人(もみい・かつと)会長が従軍慰安婦問題について日本軍「従軍慰安婦は戦争地域にはどこにでもあった」「政府が右と左を言えない」などと就任会見で発言した。これについて、

戸井逸美副理事長(政策部長)は4月18日、初井会長の辞任を求める談話を発表した。

談話は、「不偏不党」「健全な民主主義の発達に資する」ことを求める放送法の原則に照らし、(慰安婦)問題に関する歴史事実を歪曲する初井氏の発言は、NHK会長としての資質が根本から問われるものと批判。また、「政府が右と左を言えない」などの発言は、戦前の日本放送協会が「大本営発表」を伝達するだけの機関であったことを彷彿とさせ、集団的自衛権、改憲、秘密保護法、消費税増税、原発、医療・介護など社会保障制度改革の議論などが、NHK番組で公平に報じられるか深く危惧されるとしている。

## 拡大共済委員会開く

### 小澤理事長があいさつ



あいつつ小澤理事長は4月12日、大阪市内で毎年恒例の医科・歯科拡大共済制度運営委員会が4月12日に開かれ、2014年度の保険医年金普及要項と休業保障の制度保全対策、各種宣伝計画などを報告し意思統一した。

あいつつ小澤理事長は、保険医年金の安定性やスケールメリット、保険業法の規制・監督に對し広範な運動で休業保障の募集再開を実現したことを強調。「共済制度の良さを十分アピールし、若い会員に一人でも多く加入してもらいたい」と述べた。

下井昭介副理事長は、保険医年金の受託生

## 協会行事案内

お申し込みは 電話 06-6568-7731  
ファクス 06-6568-0564

保険でよい歯科医療を大阪連絡会総会・市民講座  
メディアに惑わされない食生活―氾濫する食  
情報と宣伝広告の問題性を考える

日時 5月25日(日) 午後1時30分～3時30分  
会場 M&Dホール、保険医会館  
講師 高橋久仁子氏(群馬大学名誉教授)  
会費 無料 定員 100人  
※総会は午後1時～

大阪府東部・北部地区主催  
口腔外科シリーズ企画第1弾  
口腔がんを見落とさないために

日時 5月31日(土) 午後6時～8時  
会場 M&Dホール 定員 100人  
講師 佐々木昇氏(尼崎中央病院・歯科口腔外科部長)  
会費 会員無料、未入会者1万円

## 社保講習会

第1回 6月14日(土) 午後6時～8時  
内容【初・再診料、医学管理、在宅】  
第2回 6月28日(土) 午後6時～8時  
内容【検査・画像診断・投薬・麻酔・処置、手術】  
第3回 7月26日(土) 午後6時～8時  
内容【歯周疾患、歯冠修復・ブリッジ、有床義歯】  
会場 M&Dホール 定員 100人  
講師 社保研究部講師団  
会費 会員無料、未入会者1万円

※2014年改定の要点と解説『歯科保険診療の研究(2014年4月版)』をテキストとします。ご持参ください。

おおさか医科歯科九条の会講演会  
『フクシマと核廃絶』元外交官が語る日本の歴史的貢献

日時 6月15日(日) 午後3時～5時  
会場 M&Dホール 定員 150人  
講師 村田光平氏(元駐セネガル大使、駐スイス大使)  
会費 無料  
※午後2時～3時 映画「カノンだより」(鎌仲ひとみ監督)上映

雇用管理対策シリーズ講習会⑥  
従業員との信頼関係を築きトラブルを防ぐ雇用のノウハウ

日時 6月15日(日) 午前10時～正午  
会場 保険医会館 定員 50人  
講師 桂好志郎氏(協会顧問社会保険労務士)  
※経営対策シリーズ『医院経営と雇用管理2013』をご持参ください

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です  
※協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。